

Crew Voice

2017年7月18日 第21号

JR東海労・新幹線車内業務見直し反対プロジェクト

JRからJRCPへの出向は問題 ③

JR東海ユニオン新幹線地本『業務部情報』によると、会社はユニオンとの業務委員会でJRCPへの出向への出向者として「車掌業務の経験が豊富な社員が基本」と説明しています。**ところがそれだけではありません。**

- ・既に駅異動を経験した社員⇒「適任者がいればその中から人選することもあり得る」
- ・車掌経験者で駅にいる社員⇒「駅異動後の社員もあり得る。現時点でゼロと言いきれない。」
- ・「女性だからJRCP出向はないという話にはならない。」

というように、会社の判断で誰でも出向に出せるという発言を繰り返しています。

また、出向後の復帰についても「出向後の運用については、一般的な運輸系統の社員運用によらず、個別に能力・適性等を総合的に勘案して決定する」「当面の間は～運輸所での運用を考えている」といいつつ「運輸所での運用後は、駅への異動も含めて運用することを検討している～駅在籍期間については～個別に決定する」と言っています。**何のルールもなく会社の思うがままに復帰後の運用を行うというのです。**

冗談じゃありません！！

ユニオン地本役員は会社の説明を聞くだけで抗議も反対もしていません。

ユニオン組合員の皆さん！こんな理不尽なJRCP出向を許せますか。

私たち東海労は、JRCPへの出向に反対します！

出向反対の声を共にあげましょう！